

# 町財政状況

## 平成29年度下半期

町では、町民の皆さんに納めていただいた税金等がどのように使用されているか、また、土地や基金などの財産はどの程度あるのかなど、町の財政状況について、年2回、定期的にお知らせしています。

今回は、平成29年度下半期の3月31日現在の財政状況について公表いたします。

したがって、この時点では、町債の借入れをしておりますので、支出額に対して収入額が不足している会計もありますが、一時的な借入れ等で補っています。

また、予算額のうち、国の予算等の関係で翌年度へ繰り越して執行されるものがあることもご理解ください。

なお、平成29年度の決算は、5月31日の出納整理期間が終了した後にとまりますので、所定の手続きにより公表いたします。

# 一般会計予算の執行状況

(平成30年3月31日現在)

※予算額には翌年度へ繰り越して実施する事業が含まれています。

歳入科目	予算額	収入済額	収入率	歳出科目	予算額	支出済額	支出率
町税	4億3,870万9千円	4億5,212万7千円	103.1%	議会費	5,545万6千円	5,359万8千円	96.6%
地方譲与税	1億1,800万0千円	1億2,666万7千円	107.3%	総務費	18億8,023万6千円	18億2,315万5千円	97.0%
地方交付税	27億7,222万0千円	29億4,295万8千円	106.2%	民生費	9億2,480万0千円	8億6,192万0千円	93.2%
使用料及び手数料	1億8,133万4千円	1億6,548万6千円	91.3%	衛生費	3億6,109万5千円	3億3,182万6千円	91.9%
国庫支出金	3億7,235万4千円	3億6,241万8千円	97.3%	農林水産業費	8億5,703万6千円	7億644万4千円	82.4%
道支出金	3億5,060万8千円	2億5,649万9千円	73.2%	商工費	1億5,651万4千円	1億5,106万5千円	96.5%
繰入金	11億5,710万9千円	11億5,710万9千円	100.0%	土木費	9億5,086万6千円	7億4,089万0千円	77.9%
繰越金	2億7,201万9千円	3億3,266万2千円	122.3%	消防費	1億9,844万4千円	1億9,640万5千円	99.0%
諸収入	2億5,078万2千円	2億2,467万3千円	89.6%	教育費	6億4,351万5千円	6億1,245万0千円	95.2%
町債	7億3,952万0千円	1億3,492万0千円	18.2%	公債費	8億2,195万5千円	7億4,857万6千円	91.1%
その他	2億5,564万7千円	2億2,023万7千円	86.1%	その他	5,838万5千円	4,143万6千円	71.0%
合計	69億830万2千円	63億7,575万6千円	92.3%	合計	69億830万2千円	62億6,776万5千円	90.7%

平成30年3月31日現在の人口  
4,685人

町民一人当たりが納めた税金  
96,505円

町民一人当たりを使用した経費  
1,337,837円


## 各特別会計予算の執行状況

会計名	予算額	収入済額	収入率	支出済額	支出率
奨学資金	525万1千円	412万0千円	78.5%	388万0千円	73.9%
公平委員会	105万0千円	155万2千円	147.8%	67万9千円	64.7%
地域振興	5,007万5千円	4,893万0千円	97.7%	4,669万0千円	93.2%
国民健康保険	2億9,541万9千円	3億2,929万9千円	111.5%	2億8,870万4千円	97.7%
後期高齢者	7,624万0千円	7,564万5千円	99.2%	7,157万5千円	93.9%
介護保険	5,910万4千円	5,604万1千円	94.8%	5,232万0千円	88.5%
簡易水道	2億2,492万0千円	1億9,562万7千円	87.0%	1億3,921万2千円	61.9%
集落排水	2億5,725万8千円	2億156万1千円	78.3%	1億7,822万0千円	69.3%
幽泉閣	2億9,596万3千円	2億6,207万0千円	88.5%	2億5,570万1千円	86.4%
特産品開発	2,136万9千円	1,833万3千円	85.8%	1,578万4千円	73.9%
合計	12億8,664万9千円	11億9,317万8千円	92.7%	10億5,276万5千円	81.8%

※歳出に対する歳入の不足分は一時的な借入れや会計間の融通で対応しています。

## 町有財産の状況


**土地及び建物**  
 土地 6,086,074 m<sup>2</sup>  
 建物 115,638 m<sup>2</sup>



**基金**  
 49億3,493万7千円



**山林**  
 所有 15,876,512 m<sup>2</sup>  
 立木推定量  
 228,941 m<sup>3</sup>



**有価証券**  
 株券 20万円  
 出資による権利  
 2,399万0千円  
 無体財産権  
 商標権「らんこし米」



▲ スクールバス車庫事務所新築工事



▲ 大谷団地建設工事



▲ 行政通信システムの運用

進むまちづくり  
 (平成29年度)

## 町債・一時借入金の現在高

	町債	一時借入金
一般会計	80億540万8千円	5億円
簡易水道	4億5,898万2千円	
集落排水	7億4,887万8千円	
合計	92億1,326万8千円	5億円

## 平成28年度 蘭越町財務書類4表（概要版）

地方公会計改革に基づき、現金主義・単式簿記に発生主義の活用及び複式簿記の考え方を取り入れた公会計制度による「財務書類4表」を作成しました。

☆作成方法 ・統一モデル

1. 作成基準日：平成29年3月31日
2. 対象範囲：全体会計（一般会計及び特別会計）

### 貸借対照表（バランスシート）

貸借対照表（バランスシート）とは、住民サービスを提供するために町が保有している土地・建物及び現金などの資産と、その資産をどのような財源（負債・純資産）で賄ってきたかを表したものです。

資産の部（所有する財産の金額）		負債の部（将来世代が負担する金額）	
公共資産 (道路・学校などの土地や建物)	512億7,800万円	固定負債 (地方債、退職手当引当金など)	98億8,700万円
投資等 (基金、出資金、長期延滞債権など)	23億7,400万円	流動負債 (翌年度償還予定地方債、未払金など)	10億1,800万円
流動資産 (現金・預金、町税等の未収金など)	32億5,300万円		
<b>合 計</b>	<b>569億 500万円</b>	<b>負債合計</b>	<b>109億 500万円</b>
		純資産の部（これまでの世代が負担した金額）	
		<b>純資産合計</b>	<b>460億円</b>

### 行政コスト計算書

行政コスト計算書とは、1年間の資産形成に結びつかない行政サービスに係る費用と、その行政サービスの直接対価として得られた使用料・手数料などの収益を対比させたものです。

経常費用 <sup>Ⓐ</sup>	59億9,800万円
人にかかるコスト (職員給与など)	13億4,600万円
物にかかるコスト (物件費、減価償却費など)	24億4,000万円
移転支出的なコスト (補助金、他会計への支出など)	21億1,300万円
その他のコスト (地方債利子など)	9,900万円
経常収益（使用料・手数料など） <sup>Ⓑ</sup>	9億400万円
臨時損失 <sup>Ⓒ</sup>	2億1,000万円
臨時利益 <sup>Ⓓ</sup>	4,600万円
純経常行政コスト（ $A-B+C-D$ ）	52億5,800万円

### 純資産変動計算書

純資産変動計算書とは、貸借対照表の純資産が1年間でどのように変動したかを示したもので、今までの世代が負担した額の変動を表したものです。

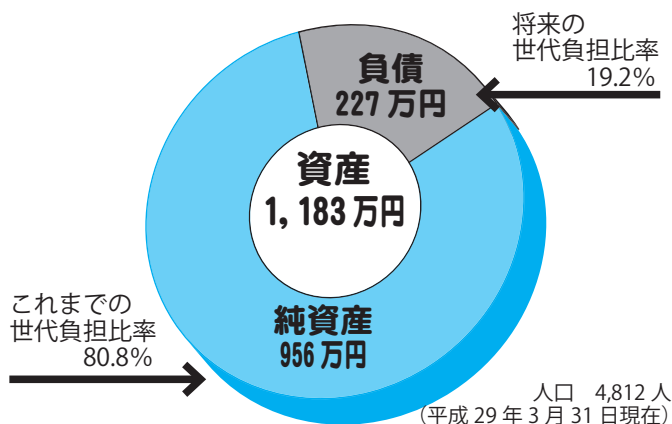
期首純資産残高	462億3,500万円
当期変動額	△2億3,500万円
純経常行政コスト	△52億5,800万円
資産形成のため受け入れた財源 (町税、地方交付税、補助金など)	50億2,300万円
その他 (災害復旧事業費など)	0円
期末純資産残高	460億円

### 資金収支計算書

資金収支計算書とは、行政活動に伴う現金等の資金の流れを3つの性質に区分し示したもので、どのような活動に資金が必要となったのかを表したものです。

期首歳計現金残高	4億500万円
経常的収支 (人件費、地方交付税、国庫支出金など)	15億8,200万円
公共資産整備収支 (公共資産整備支出など)	△12億1,100万円
投資・財務的収支 (地方債償還額など)	△3億6,300万円
期末歳計現金残高	4億1,300万円

### 町民1人あたりの貸借対照表

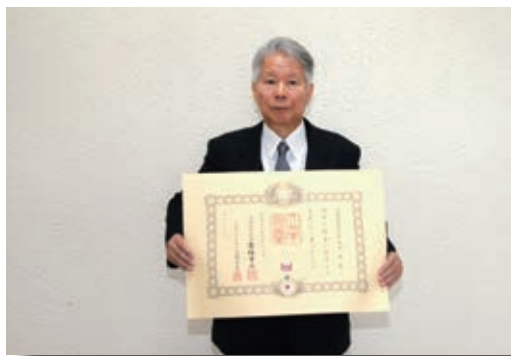


※詳細な内容及び説明については、町のホームページの“まちからの公開資料”からご覧いただけます。

# 旭日小綬章を受章

## 蘭越町長として 地方自治の発展に貢献

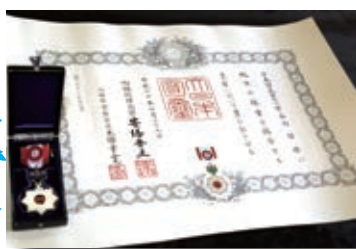
宮谷内 留雄さん（蘭越町）



平成30年春の叙勲に宮谷内留雄さんが旭日小綬章を受章されました。

宮谷内さんは、昭和32年4月に蘭越町へ奉職し、昭和63年11月に蘭越町長に初当選。以来7期28年の永きにわたり在職し、卓越した

指導力、行政能力をいかんなく発揮し、高邁な政治信条と旺盛なる郷土愛をもって、献身的に地方自治の発展に大きく貢献されました。その功績が認められ、5月8日、札幌市内のホテルで開催された春の叙勲伝達式において、高橋はるみ北海道知事から旭日小綬章が伝達され、翌日、金町長へ受章報告されました。



## 溝畑 宏さんを蘭越町観光戦略アドバイザーに委嘱

蘭越町では、観光振興政策を戦略的に推進することを目的として、公益財団法人大阪観光局理事長の溝畑宏さんを「蘭越町観光戦略アドバイザー」に委嘱することになり、5月12日、北海道町村会において金町長から委嘱状の交付を行いました。

昨年、溝畑さんが町内で講演を行う機会があり、それをきっかけに今回のアドバイザー委嘱となりました。溝畑氏からは、町内にある貝の館を高く評価したうえで、尻別川と「食」を結びつけて、蘭越町の観光戦略を考えていきたいと抱負を語りました。

溝畑さんは今後、蘭越町に観光施策の助言をするほか、蘭越町や特産品である「らんこし米」の魅力を発信することとしています。



△写真左から溝畑さん、金町長

## 100歳到達

### おめでとうございます

特別養護老人ホーム一灯園に入居の目久田トヨさんが5月2日で100歳を迎えられ、同日、同施設において誕生祝賀会が開催され、金町長より100



歳到達長寿者お祝い状と花束が贈呈されました。これからお元気でお過ごしください。

## 感謝状贈呈

蘭越町情報公開審査会及び個人情報保護審査会の委員を退任された三浦勝四郎さん（蘭越町）に対し、5月21日、金町長から感謝状が贈られました。三浦さんは、平成17年6月から平成30年5月までの13年11カ月の7期にわたり公平中立な判断と豊富な経験により両審査会委員としてご尽力されました。



◁感謝状を受ける  
三浦勝四郎さん